

第36回 全日本シニアソフトボール大会 大分県予選会 実施要項

1. 主催 (一社)大分県ソフトボール協会
2. 主管 由布市ソフトボール協会
3. 後援 大分合同新聞社
4. 期日 令和4年7月2日(土)、7月3日(日)(予備日 7月9日(土)、7月10日(日))
5. 会場 湯布院町総合グラウンド、由布市立湯布院中学校グラウンド
6. 参加資格 令和4年度(公財)日本ソフトボール協会に登録したシニアチームで県内に移住又は勤務している者によって構成された男子選手のチームであること。
7. チーム編成 (1)監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。但し、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
(2)監督・コーチは原則として公認指導者資格を有するものであること。
監督・コーチが資格を有していない場合は、チーム内に有資格者がいてベンチに入っていること。有資格者は大会申込書に認定番号を記入し、認定書の原本、写し、カード等確認できるものを持参すること。
(3)スコアラーとしてベンチ入りできるのは公式記録員の有資格者であること。
又、記録員認定カード持参する事。
8. 試合方法 (1)2022年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用する。
(2)金属スパイクの使用は禁止とする。
(3)トーナメント方式、7回戦もしくは、90分の時間制限とし、時間制限を過ぎたら新しい回に入らない。同点の場合は抽選とする。
但し、決勝戦は2回二限りタイブレークを適用し、なお決しないときは抽選とする。
(4)3回15点、4回10点、5回以降7点以上の得点差が生じた場合、「得点差コールドゲーム」とする。
(5)試合球は、検定ゴム3号球(ナガセケンコー)とする。
(6)無通告で棄権したチームはペナルティとして、次年度の当大会に出場することはできないやむを得ず棄権する場合は、試合前日までに必ず通告すること。
(7)ベースコーチは両耳当て付ヘルメットを使用すること。
(8)投手用ロジンはコロナ対策のためチームで準備し、試合開始前審判員に確認を受ける。
9. 参加料 1チーム15,000円とする。(大会中止以外は払い戻しをしない。)
10. 申込方法 別紙申込用紙に記入し、参加料を添え現金書留で6月17日(金)までに必着するよう下記宛での申し込むこと。
*申込書についてはメールでも、参加料については下記口座振込でも可とする。
〒879-5111 由布市湯布院町下湯平 3054
由布市ソフトボール協会事務局 佐藤公代 TEL 090-7479-8989
E-mail hphl.15cats@outlook.com
振込先 〈ゆうちょ銀行の場合〉記号17240 番号12644061 名義 佐藤公代
〈他金融機関の場合〉店名七二八〈読みナナニハチ〉名義 佐藤公代
店番728 貯金種目普通貯金 口座番号1264406
11. 組合せ抽選 令和4年6月18日(土)主管支部により公開代理抽選を行い、決定した「組合せ、試合球場 試合開始時刻」を各チームに通知する。
12. 障害措置 (1)選手が試合中に負傷した場合、主催者は応急処置のほかは一切責任を負わない。

(2)選手はスポーツ傷害保険に加入すること。

13. 表彰 優勝チーム、準優勝チーム、3位チームを表彰する。

14. 出場権 優勝チームは大分県代表として、全国大会の出場権を付与する。なお、出場権を付与されたチームは出場の義務を負う。

※全日本大会 = 令和4年10月1日(土)~3日(月)、於：宮崎県宮崎市

なお、九州地区以上の大会へは、チーム旗または大分県協会旗を持参する。県協会旗が必要な場合は、**県協会事務局に連絡する。**

15. その他 (1)小雨決行とする。悪天候などで開催が危ぶまれる場合、当日6時に開催の可否を決定するのでチームの連絡責任者から下記あてに開催確認の連絡を行うこと。
小雨の時は、 फिल्ディングは行わないことがある。

連絡先：河野福三（携帯：090-4984-6905）、佐藤公代（携帯：090-7479-8989）

(2)大会運営上、主催者側において試合開始予定時刻を早めるなど変更することがあるのでそれに対応できるよう準備すること。

*感染症（COVID-19）対応は、日本協会の対策指針に基づいて大会を開催する。

〔感染拡大ガイドラインは、ホームページに掲載されています。〕